

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 18 日 ( 18 : 30 ~ 19 : 30 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー スタッフ 1 2 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	10 人	0 人	0 人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紹介直後に利用されている方については、特に注意を払って観察し、気づき等をスタッフ間で共有していく。</li> <li>・通い始めて間もない時は、目配り・気配り・声かけを大切にし、通いが継続できるよう支援していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者の担当スタッフが中心となってアセスメント収集やケアの提案など行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	7	3	1	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	11	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	6	1	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	10	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティング等で情報共有、気づいたことをアセスメントやチャートに記入している。担当者が中心となり取り組んでいた。</li> <li>・連絡帳の活用、送迎時で家族に様子を伝えたりしている。本人、家族のニーズをケアマネが中心となり相談のり支援できていた。</li> <li>・安心して過ごしてもらえるように声かけ、環境に配慮できていた。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・紹介直後の利用者が多く、開始前の情報が書面のみで話し合いが出来ていないことが多く共有出来ていないため、共通した支援ができていないことがあった。</li> <li>・ご本人・ご家族の聞き取り時間が不足していた為、事前情報が不十分でスタッフに周知できていない時があった。利用開始までの期間が短いと情報が不十分のまま接することがあった。</li> <li>・利用者の慣れない時期に声かけ、気遣いが出来ていなかった。本当の思いまで察することができていない。</li> <li>・事前訪問に介護スタッフが同行できない状況がある。ミーティング等を活用して情報提供ができていない。家族との関わりが出来ていなかった。</li> <li>・コミュニケーション不足。他の業務、不穏者の対応が優先されてしまうことが多いため</li> <li>・シフト制で動きも違うため情報伝達がノートやメモになっている。伝えることも忘れがちとなる。</li> <li>・事前情報伝達をしなくていいと思っているのか。説明はない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急性以外の新規利用者について書面及び口頭伝達により情報共有に努める (ミーティング活用)</li> <li>・可能な限り、ケアマネと介護職員が面談しニーズの把握や情報収集を行い他スタッフと情報共有する</li> <li>・利用開始間もない時期の目配り・気配り・声かけ、観察を行う。本人の思いや気づきを職員間で共有する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 18 日 ( 18 : 30 ~ 19 : 30 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	6 人	3 人	1 人	12 人

前回の改善計画

- ・日々の関りを大切にし、「本人の目標」を追求していき、その都度気づいた事は記録に残していく。
- ・担当一人で悩まず、ミーティングや会議を利用し話し合っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

日々のミーティングで気づきを把握し情報共有することができた。口頭のみで記録が無かったことがあった。会議の参加者が少なく話合う機会が十分とは言えなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4	6	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	4	8	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	8	0	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5	4	0	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・日々、関わって気づいた内容をミーティングで共有している。それをもとに次の対応について考えることができている。チャートに本人の様子や発言が詳しく記入されている。チャートに介護計画書を挟んでおり目標が分かるようにできている。個々の思いに寄り添いながらできることを試している。
- ・月に 1 回のモニタリングを行い気づきや次の対応に活かせるようにしている。変化や変更がある場合、ケアマネや他職員へ情報提供し共有に努めている。
- ・ミーティングだけでなく気づき等、他スタッフに相談できるのは強みだと思う。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・本人のゴール・目標を一人一人理解して接することが出来ていない。家族の希望は聞き取れるが本人の「～したい」が聞き取れていない。本人の目標が詳しく分からず関わっていた。記録に残す作業ができていない。会議が充実していない。参加者も少なく意味があるのかと思う。プランが現況にあっていない内容の事があり変更できていない。自分の担当者に対してミーティング、会議で十分に発言できていない。
- ・関わりが少なかったりコミュニケーションが取りにくい方であった支援内容が必要。本人のしたいこと、どうしたいのか聞き出せていない。分からない。会話がゆっくりできていない。その時に思い、感じてても記録が疎かになり後でと思っても忘れてしまう。利用者に寄り添えていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・担当者が中心となり本人の「～したい」や目標を聞き取り、ケアマネと連携しながら対応に活かす。
- ・担当者が一人で抱えず日々のミーティングや定期のスタッフ会議を利用して話し合う機会を作る。
- ・本人の目標 (ゴール) を

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 18 日 ( 18 : 30 ~ 19 : 30 )

3. 日常生活の支援

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	7 人	1 人	0 人	12 人

前回の改善計画	・積極的なコミュニケーションで多くの声を引き出し、理解を深めていく。その情報も都度共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	日々の状況を職員間で共有し話合って対応できていた。コミュニケーションを積極的にとる時間がなく理解を深めることができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	4	7	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	7	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	9	3	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	5	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	6	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>職員間で話し合い状況に応じた対応ができている。日々の観察を通して不調を察知し家族へ報告したり受診に繋がっている。表情、行動を観察して変化に対応できている。状況に合わせた食事形態の対応ができている。</li> <li>入浴場面 (一対一) を通しコミュニケーションを密に図りニーズに把握に努めている。本人の気持ちや体調の変化をその都度ミーティングで共有できている。申し送りノート、日誌を活用して情報共有している。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>声にならない声を言語化することができていない。以前の暮らし方を 10 個以上把握できていない。</li> <li>利用開始から日が浅い利用者のアセスメントがとれていない。自宅での過ごし方など情報収集できていない。家族からも情報を詳しく聞き出すことができていない本人の情報だけでは不確かだが家族に確認できていない。</li> <li>日々の仕事に追われ自分本位になっていた。日々の業務に追われ深く知ろうという行動を起こせていない。</li> <li>アセスメントをとる時間が取れていない。業務優先になってしまっている。ゆっくり利用者と話さず時間がとれていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の観察を継続し気持ちや体調の変化を見逃さないようミーティングで共有できるように工夫する。</li> <li>担当者が中心となり、声にならない利用者の思いを言語化できるように取り組む。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 18 日 ( 18 : 30 ~ 19 : 30 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	9 人	2 人	0 人	12 人

前回の改善計画

- ・引き続き感染対策に努め、可能な限り地域との関りを進めて行く。
- ・本人や家族とのコミュニケーションを図り、生活に必要な地域資源を把握していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

感染状況をみながら地域の清掃活動に参加できた。コロナ禍のため積極的な地域資源の活用ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	4	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	6	3	1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	8	2	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	5	5	2	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・買い物同行など地域のスーパーに出かけるなど支援できている。本人の望む生活スタイルが送れるように考えて支援できている。ケアマネからの情報や利用者との会話、職員間の情報共有により生活スタイルを把握できている。近隣住民の方にはすすんで挨拶している。
- ・家族との面談を開催しコミュニケーションを図り課題などの抽出などできている。
- ・送迎時を活用して自宅の様子を聞いたり、事業所での様子を伝えている。情報収集したものは共有し把握できている。地域資源活用中の方が早く本人らしい生活を送れるように支援している。
- ・ご家族の介護負担が軽減できるようサービスの提案、対応に努めている。
- ・本人や家族の困りごとに対してミーティングなどで共有し必要なサービスを提供できている。
- ・利用者の状況に応じて周りの関係機関と連携を図っている。
- ・同居していない家族へ体調変化、状況変化があった時に連絡して情報提供できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用していない時の様子把握。以前の生活スタイル、人間関係の理解。
- ・外部ボランティアなどの依頼。地域の活動や行事に関わりを持っていない。地域の方々との交流。
- ・同居家族がいるのに職員に依頼することが増え、家族との関係、家族の役割を明確化できていない。家族と相談ができていない。事業所で明確化されていないため。
- ・コロナ禍のため地域との関わりができていない。本人や家族とのコミュニケーション不足。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・感染対策に努めて可能な限り地域との関りを進めて行く。
- ・家族の役割を明確にして関係が切れないように支援する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 18 日 ( 18 : 30 ~ 19 : 30 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	5 人	4 人	1 人	12 人

前回の改善計画	・柔軟な支援に近づけるよう、事業所だけではなく、必要な地域資源も活用していく。その為には、勉強会等で地域資源について知識を深め、提案できるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域資源について話し合う機会がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	6	2	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	5	0	1	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	6	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	5	1	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人に合わせた柔軟な支援ができている。地域資源を活用している。</li> <li>・その日の体調や変化について職員間で共有し柔軟な対応ができている。</li> <li>・安否確認ができる宅配弁当の手配を行っている。</li> <li>・本人や家族のニーズに応じて毎月の利用を組んでいる。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の為、地域との交流がなく地域資源が以前よりも使えていなかった。</li> <li>・地域資源について知識不足もある為、会議等で勉強会をしていなかった。</li> <li>・連泊者も多く妥当適切にサービス提供ができていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネが中心となり利用できる社会資源を活用する。</li> <li>・日々の関わりから必要な資源の活用やサービスの利用につなげる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 18 日 ( 18:30～ 19:30 )

6. 連携・協働

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	7 人	4 人	1 人	12 人

前回の改善計画	・引き続き、感染症の状況をみながら、ボランティアさんの受入再開を進め、繋がりを保っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・積極的に受入れはしていない。感染状況を確認しながら受入れすることができた。 ・手紙や年賀状の画材を提供してもらうなど繋がりを保っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	1	2	6	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	2	1	7	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	1	1	10	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	0	12	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ボランティアさんの来所は難しいが、画材を提供してもらったり絵手紙を郵送したり、関わり方は変化しているが、現在も繋がりを保っている。 ・感染が落ち着いていた時にボランティアの受入れができた（リネン交換） ・ケアマネを通し、その他のサービス機関との連携は行えていると思う。 ・スタッフが地域清掃参加、ケアマネが包括支援センターと連携を図っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ感染状況が落ち着かないため。 ・以前のような地域イベントや参加、地域住民の来所はできていない。 ・運営推進会議も開催できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・感染状況を確認しながらボランティアの受入れを行う。 ・地域の会議や活動、イベントに参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 18 日 ( 18 : 30 ~ 19 : 30 )

7. 運営

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	5 人	3 人	2 人	12 人

前回の改善計画

- ・小さなことでも職員全員が意見を言える環境づくりをしていく必要がある。
- ・引き続き、運営推進会議のあり方を考えレクリエーションや活動の様子を見てもらう場にしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・コロナ禍の為、運営推進会議は開催出来なかった。
- ・定期スタッフ会議の出席率が悪かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	8	2	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	6	2	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	4	4	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	6	4	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者・家族からの意見や要望に対し、丁寧且つ迅速に対応できている。
- ・利用者や家族の意見を現場に活かしている (送迎時など)
- ・職員で意見が言える環境作りができている。
- ・職員会議の前には議題を提案してもらい話し合いができている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コロナ禍のため、外部との関わりは難しく、他事業所や地域と協働した取り組みや交流ができていない。
- ・事業所のあり方について、意見を言えないときもある。
- ・コロナ禍のため、事業所での活動を外部に発信できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・定期会議には事前の資料配布などで、職員が考える時間を作る。
- ・運営推進会議の開催、レクリエーションや活動の様子を見てもらう場にしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 18 日 ( 18 : 30 ~ 19 : 30 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	9 人	1 人	1 人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き感染防止に努め、研修参加できた際にはスタッフ会議にて研修報告していく。</li> <li>小さなヒヤリも挙げていき、同様のヒヤリが上がらないよう対応や対策について全員が納得するまで話し合う。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒヤリ報告を積極的に上げることができた。</li> <li>研修参加した内容を会議で報告できた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	6	2	2	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	4	3	12
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	1	9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	5	4	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフ会議にて看護による勉強会を実施している。</li> <li>職員会議を活用して伝達研修をしえている。</li> <li>ヒヤリについて共有・検討・対策している。</li> <li>宿泊者の荷物チェック表を活用して対策している。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>同様のヒヤリハットが何度も発生していた。職員が周知していないことがあった。</li> <li>コロナ禍の為、外部研修に参加できていない。</li> <li>ヒヤリハットを活用して事業所全体の傾向など分析できていない。</li> <li>ミーティング時に行うはずのリスクマネジメントの場がとれていなかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒヤリハットの傾向や分析を実施する。</li> <li>外部、内部の研修に参加する。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 月 18 日 ( 18 : 30 ~ 19 : 30 )

9. 人権・プライバシー

メンバー スタッフ 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	5 人	3 人	1 人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>引き続き、各項目①～⑤までの研修への積極的な参加と内部への伝達を行う理解を深める。</li><li>敬う気持ちを持って接することで、丁寧な言葉遣いを心掛けていく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>ZOOM 等の研修で徐々に参加している。</li><li>朝、出勤したら必ずその日の通い利用者全員に挨拶する習慣が確立されている。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	2	1	0	12
②	虐待は行われていない	9	1	2	0	12
③	プライバシーが守られている	3	7	2	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10	1	1	0	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	6	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>必要な方に成年後見制度の活用ができている。</li><li>日頃の皮膚観察を行っている。皮下出血など発見した際は家族、職員間で周知している。</li><li>ホスピタリティを実践している。</li><li>玄関など施錠しないで対応している。</li><li>名前が見えない配慮や施錠できる棚を使用して管理されている。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>ホール内でご利用者の情報伝達など配慮ができていない。</li><li>職員間での会話内容が聞こえているのではないかと思う時がある。100%プライバシーが守られていない。</li><li>慣れが先行してしまい丁寧な言葉遣いができていない。自分自身、仕事への自覚が足りないため。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>目上の方という意識や敬う気持ちで対応することを心がける。</li><li>ホール内での情報伝達方法の再検討。</li><li>ホスピタリティ実践の再研修を開催する。</li></ul>	